



市長と語ろう！

タウンミーティング

湖南市

平成29年7月

湖南市政の近況

甲西中学校（耐震建替工事）



石部小学校（グラウンド芝生化）



三雲駅駅舎（4/8～供用開始）



「十二坊温泉ゆらら」改修（岩盤浴）



湖南市政の近況

～農福連携～「みらい公園湖南」

ここぴあ



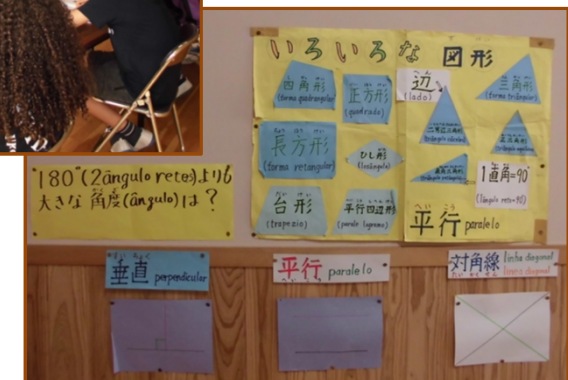
体験農園



こなんTHEボイスプロジェクト



さくら教室（水戸小学校）



湖南市政の近況

空から見た『中央一丁目1番地』



◎公共施設の最適化に向けて

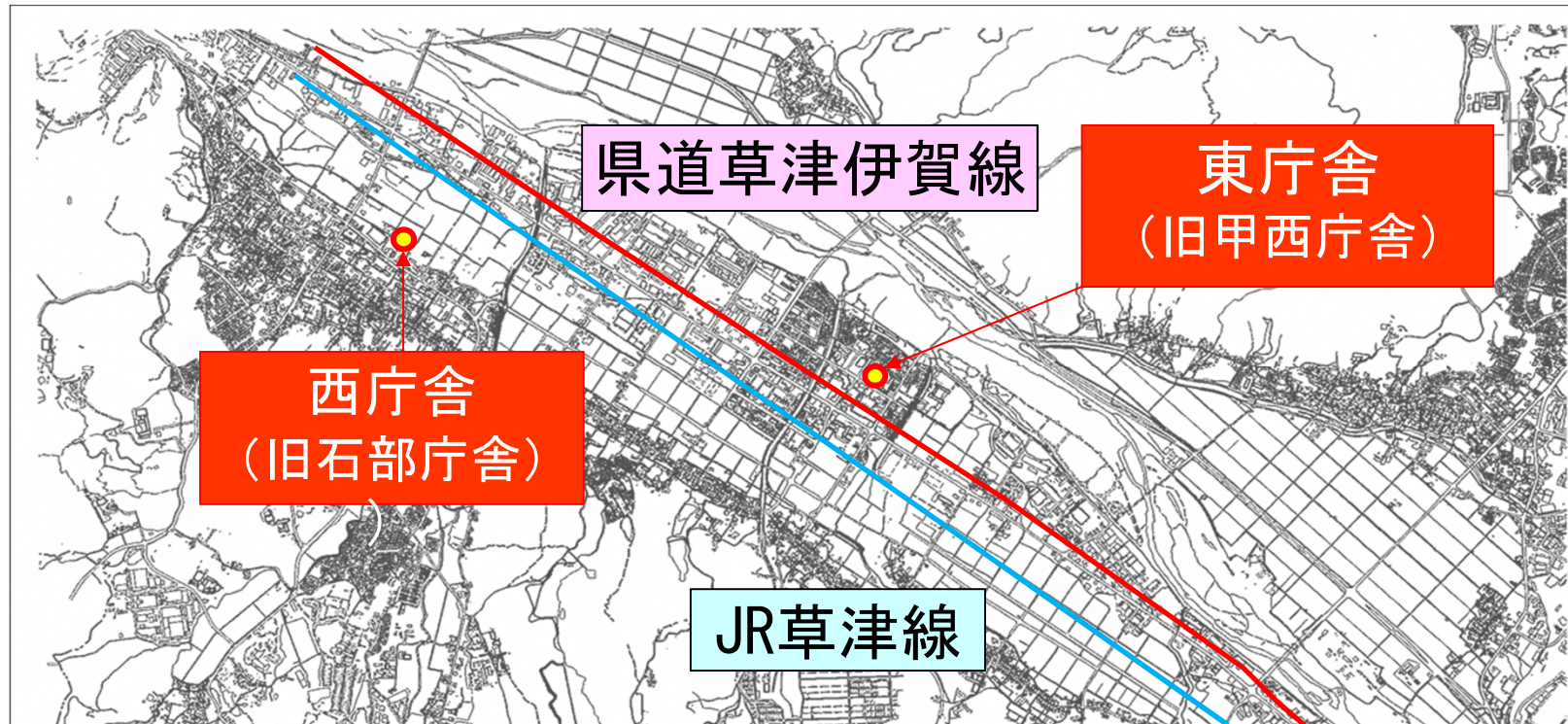
◎市民に開かれた安心安全な
拠点づくりをめざして

湖南省公共施設等綜合管理計劃

湖南省庁舎建設及び周辺整備基本計劃骨子

1. 現状と課題

(1) 現庁舎等の位置・概要



- 平成16年10月に石部町と甲西町が合併し湖南省が誕生
- 合併時に二庁分庁方式を採用 [東庁舎・西庁舎]
- 旧町施設の重複化・行政機能の分散化

1. 現状と課題

(2) 東庁舎周辺と保健センターの施設立地状況①



中央まちづくりセンター

鉄筋コンクリート造
延床面積 1,055 m²
1968年 築年数 48年
旧耐震基準



上下水道事業所

鉄骨造
延床面積 289.9 m²
1988年 築年数 28年
新耐震基準



東庁舎

鉄筋コンクリート造
延床面積 5,887.2 m²
1978年 築年数 38年
旧耐震基準



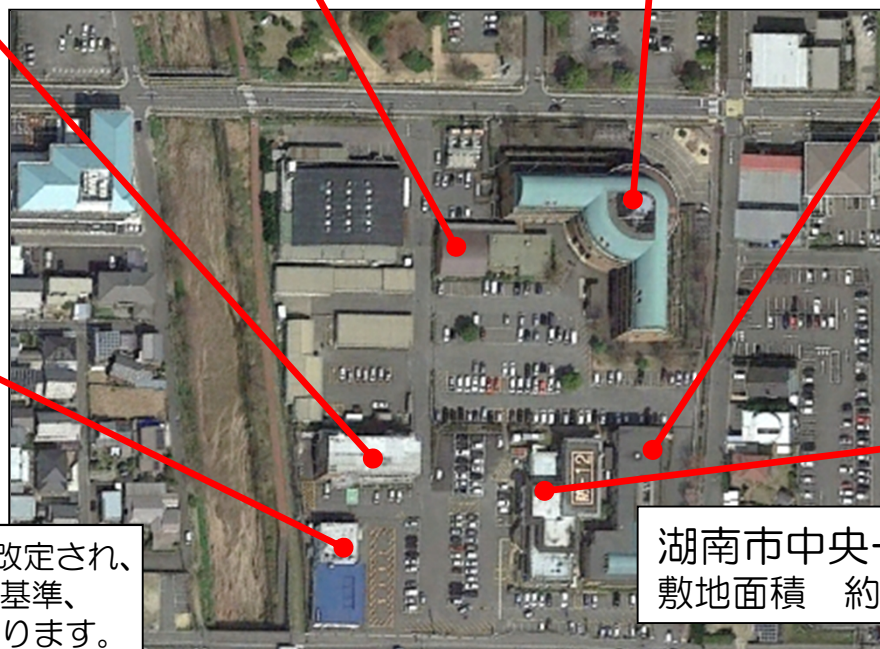
サンライフ甲西

鉄筋コンクリート造
延床面積 1,035.1 m²
1988年 築年数 28年
新耐震基準



湖南中央消防署

鉄筋コンクリート造
延床面積 616.9 m²
1980年 築年数 36年
旧耐震基準



社会福祉センター

鉄筋コンクリート造
延床面積 1,250 m²
1981年 築年数 35年
旧耐震基準

※1981年6月に建築基準法が改定され、
1981年以前の建築物は旧耐震基準、
以後の建築物は新耐震基準となります。

湖南市中央一丁目1番地付近
敷地面積 約 23,500m²

1. 現状と課題

(2) 東庁舎周辺と保健センターの施設立地状況②



甲西図書館

鉄筋コンクリート造
延床面積 2,299.3 m²
1988年 築年数 28年
新耐震基準



保健センター

鉄筋コンクリート造
延床面積 1,608 m²
1989年 築年数 27年
新耐震基準



甲西文化ホール

鉄筋コンクリート造
延床面積 1,657 m²
1986年 築年数 30年
新耐震基準



湖南市総合体育館付近（湖南市夏見地先）

※1981年6月に建築基準法が改定され、
1981年以前の建築物は旧耐震基準、
以後の建築物は新耐震基準となります。

1. 現状と課題

(3) 西庁舎周辺の施設立地状況



湖南中央消防署
(石部分署)

鉄骨造
延床面積 359.9 m²
2005年 築年数 11年
新耐震基準



石部文化総合センター

鉄筋コンクリート造
延床面積 3,782.2 m²
1989年 築年数 27年新
耐震基準



西庁舎

鉄筋コンクリート造
延床面積 2,432 m²
1977年 築年数 39年
旧耐震基準



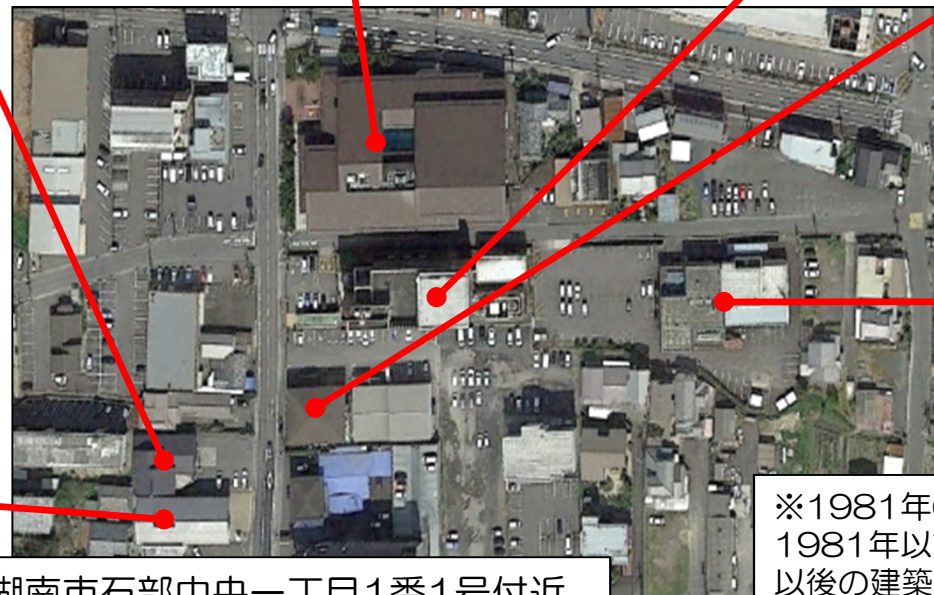
石部老人福祉センター

鉄骨鉄筋コンクリート
造
延床面積 570 m²
1989年 築年数 27年
新耐震基準



石部防災センター

鉄骨造
延床面積 547 m²
2005年 築年数 12年
新耐震基準



湖南省石部中央一丁目1番1号付近
敷地面積 約 12,500m²



石部保健センター

鉄筋コンクリート造
延床面積 1,145 m²
1978年 築年数 38年
旧耐震基準

※1981年6月に建築基準法が改定され、
1981年以前の建築物は旧耐震基準、
以後の建築物は新耐震基準となります。

【施設の老朽対策・耐震化→まずは教育施設から①】

○市内小学校の耐震改修状況

- ・平成18年度 石部南小学校 改修完了
- ・平成19年度 下田小学校 改修完了
- ・平成21年度 三雲小学校 改修完了
- ・平成21年度 水戸小学校 改修完了
(平成26年度 大規模改修完了)
- ・平成22年度 岩根小学校 建替完了
- ・平成27年度 石部小学校 建替完了

※菩提寺小学校は I S 値が基準値以上、菩提寺北小学校、三雲東小学校は新耐震基準



建替えが完了した石部小学校



大規模改修が完了した水戸小学校

【施設の老朽化対策・耐震化→まずは教育施設から②】

○市内中学校の耐震改修状況

平成16年度 石部中学校
改修完了

平成28年度～甲西中学校
建替工事中



※甲西北中学校、日枝中学校は新耐震基準

建替えが進む甲西中学校



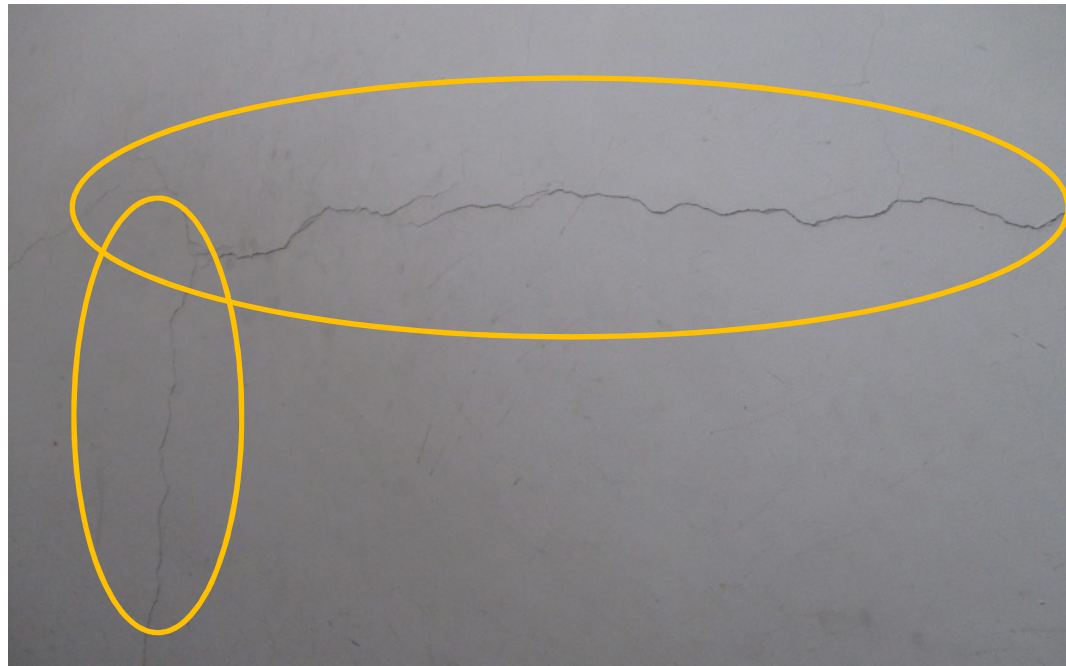
市内小中学校の地震に対する安全確保のめ
どがついたことから、災害対策本部となる東
庁舎及び周辺施設の在り方を検討

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

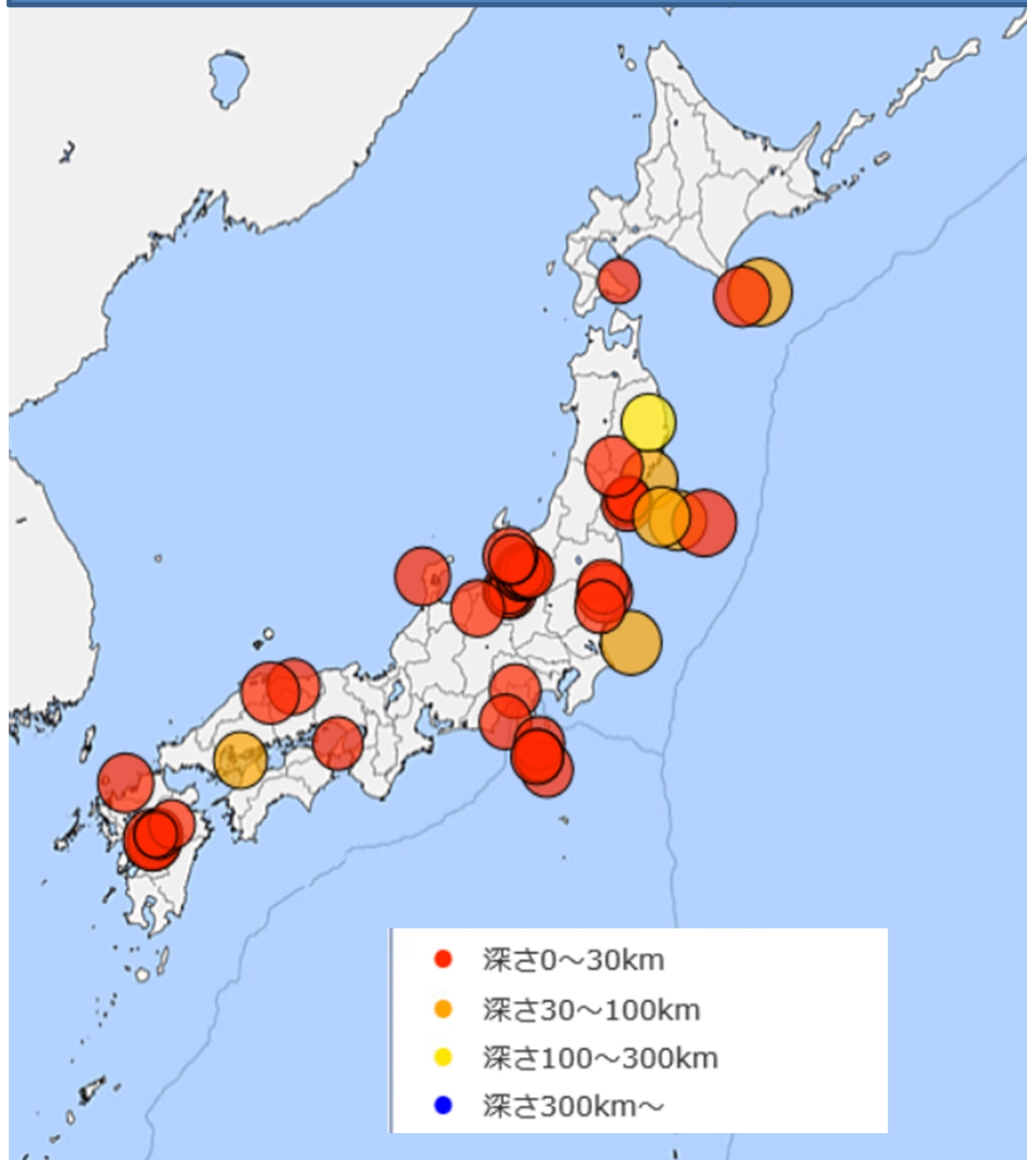
①大規模な地震で庁舎が倒壊する危険性があります

- ・ 東庁舎、西庁舎ともに築後40年近く経過し、**現行の耐震基準を満たしていません。**（旧耐震基準）



老朽化等により大きなヒビの入った壁[東庁舎]

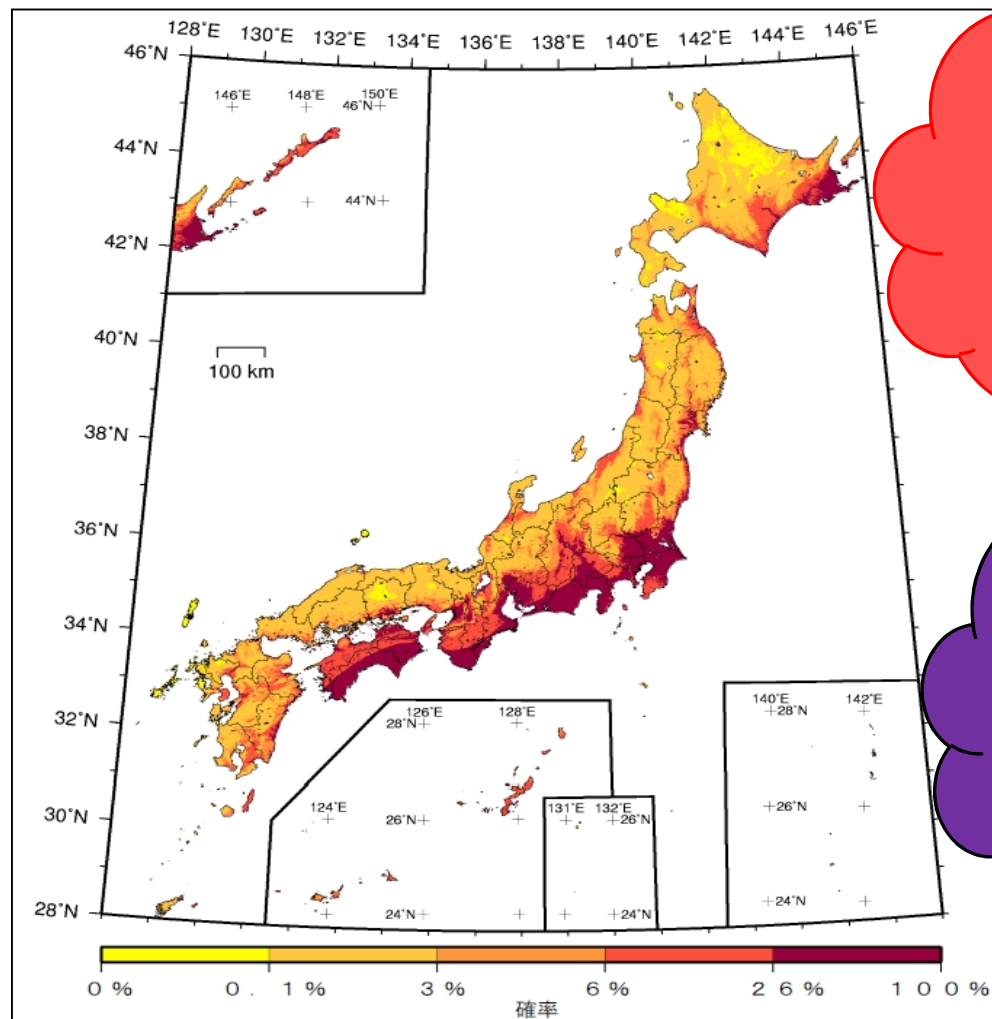
2000年以降に発生した震度6弱以上の地震
48件（気象庁HP）



2000年以降に発生した震度6強以上の地震

2016/4/16	熊本県阿蘇地方	震度6強
2016/4/16	熊本県熊本地方	震度7
2016/4/15	熊本県熊本地方	震度6強
2016/4/14	熊本県熊本地方	震度7
2011/4/7	宮城県沖	震度6強
2011/3/15	静岡県東部	震度6強
2011/3/12	長野県北部	震度6強
2011/3/11	茨城県沖	震度6強
2011/3/11	三陸沖	震度7
2008/6/14	岩手県内陸南部	震度6強
2007/7/16	新潟県上中越沖	震度6強
2007/3/25	能登半島沖	震度6強
2004/10/23	新潟県中越地方	震度6強
2004/10/23	新潟県中越地方	震度6強
2004/10/23	新潟県中越地方	震度7
2003/7/26	宮城県中部	震度6強
2000/10/6	鳥取県西部	震度6強

今後30年間に震度6弱以上が起こる確率



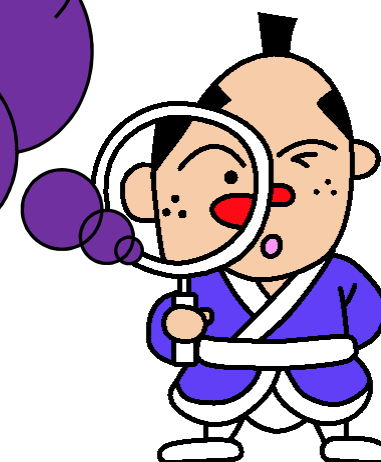
(モデル計算条件により確率ゼロのメッシュは白色表示)

図2 確率論的地震動予測地図(確率の分布)の例
今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率
(平均ケース・全地震)

先月も中部
地方で地震
があった
ニャン



湖南省も
ゆれたど
ん!!



地震調査研究推進本部HPより

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

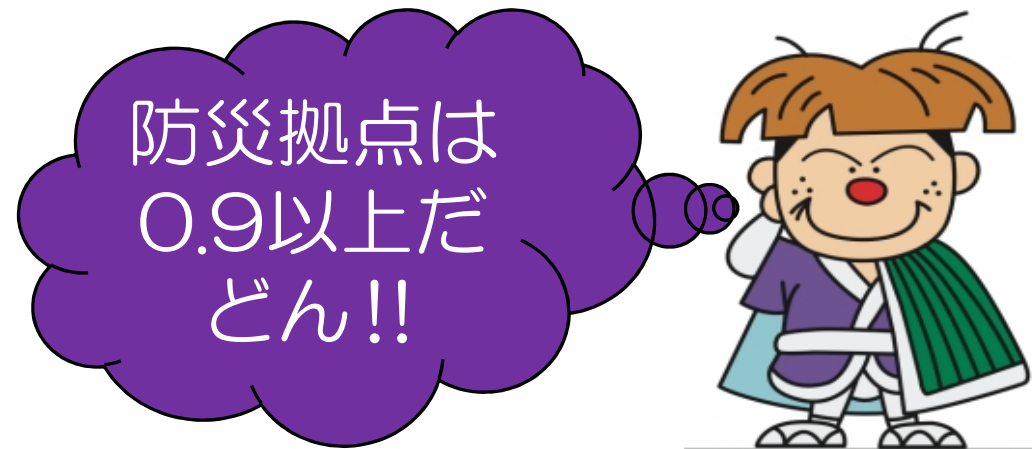
②防災拠点としての耐震性能基準を満たしていません

○東庁舎耐震診断（二次診断）の結果概要（平成27年2月～）

Is 値	1 階	2 階	3 階	4 階	（最小値）
X方向	0.532	0.565	0.589	0.699	0.532
Y方向	0.523	0.524	0.520	0.700	0.520

※Is値とは、建物の強度や粘りに加え、その形状や経年状況を考慮した耐震指標。

Ⅰ s 値の目安として、震度6強程度の地震が発生した場合、Ⅰ s 値0.6以上あれば、倒壊し、又は崩壊する危険性が低いとされています。ただし、建物を補修することなく継続利用されることが想定される防災拠点についてはⅠ s 値0.9以上必要とされています。



1. 現状と課題【参考】熊本地震による庁舎被害の状況



宇土市役所本庁舎は、1965年5月の竣工から51年経過して老朽化が著しく、耐震性に問題があったことから、新庁舎の建設検討委員会を設けて検討を行っていた最中に被害に遭われています。

※益城町は耐震改修済みでしたが震度7の地震を2度被災し、庁舎の使用ができなくなりました。



万一、熊本地震が昼間に起こっていた場合、さらに被害が拡大していたと想定されます。

1. 現状と課題

【参考】熊本地震による被災後の状況



※写真：大和市HPより

※写真 宇土市は震災後数日は駐車場にテントを設営し、臨時の災害対策本部を設置（後に、体育館に災害対策本部を移設）

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

③窓口や待合、個別相談スペースが不足しています

- ・ 庁舎が狭く、プライバシーの確保が困難な状況の中、**市民サービスの低下が懸念されます。**

東庁舎1階の狭い
カウンター



1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

③窓口や待合、個別相談スペースが不足しています

- ・ **執務スペースや収納スペースが不足**しており、職務環境にも影響を与えています。



廊下に並べられた
物品[東庁舎1階]

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

④誰もが利用しやすい庁舎になっていません

- ・ 東庁舎、西庁舎ともに、約40年前に建てられた庁舎のためユニバーサルデザインの対応が十分ではありません。

おむつ替えスペースがない
[東庁舎西側1階トイレ]



1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

④誰もが利用しやすい庁舎になっていません

- ・障がい者用区画や思いやり駐車区画から庁舎入口まで屋根が設置されていません。



庁舎までのアプローチに屋根がない〔東庁舎〕

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

⑤ 駐車場が不足しています

- ・ 自動車の来庁者が多く **駐車場が不足しています。**
- ・ **駐車場のみ**を利用する通勤・通学者等も見られます。



駐車スペースの確保が
難しい東庁舎駐車場

1. 現状と課題

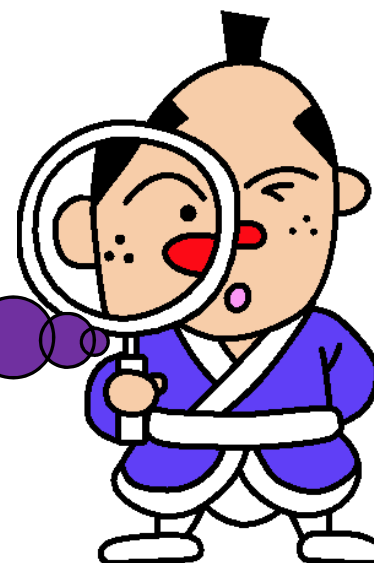
(4) 現庁舎等の課題

⑥維持管理費が割高なうえに行政効率の低下も招いています

◎合併時に二庁分庁方式が採用され、市長部局が東庁舎に、教育委員会部局、人権擁護課、市民課分室が西庁舎に。

◎保健センター（高齢福祉課、健康政策課）が夏見、商工観光労政課がサンライフ甲西に分散配置。

※来庁者の不便や行政効率の低下を招いています。



(単位:円)

施設	単年度維持管理経費 (H26~H27平均)
東庁舎維持管理経費	57,332,799
西庁舎維持管理経費	10,272,019
保健センター維持管理経費	11,273,659
甲西図書館維持管理経費	17,396,324
計	96,274,801

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

⑦甲西図書館、保健センター敷地は借地のため経費（借地料）が必要です

・2施設合わせ約1,000万円（年額）の借地料が必要となっています。また、安定して利用していただくために、借地契約を解消し市有地に立地することが望まれます。



甲西図書館



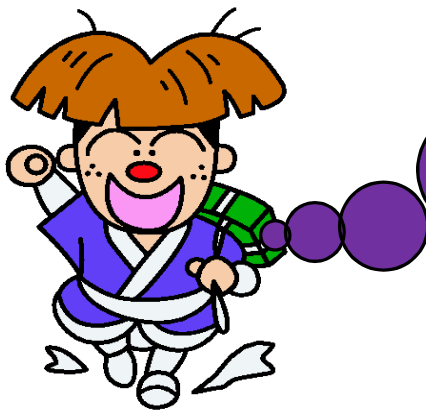
保健センター

1. 現状と課題

(4) 現庁舎等の課題

⑧環境への配慮が必要です

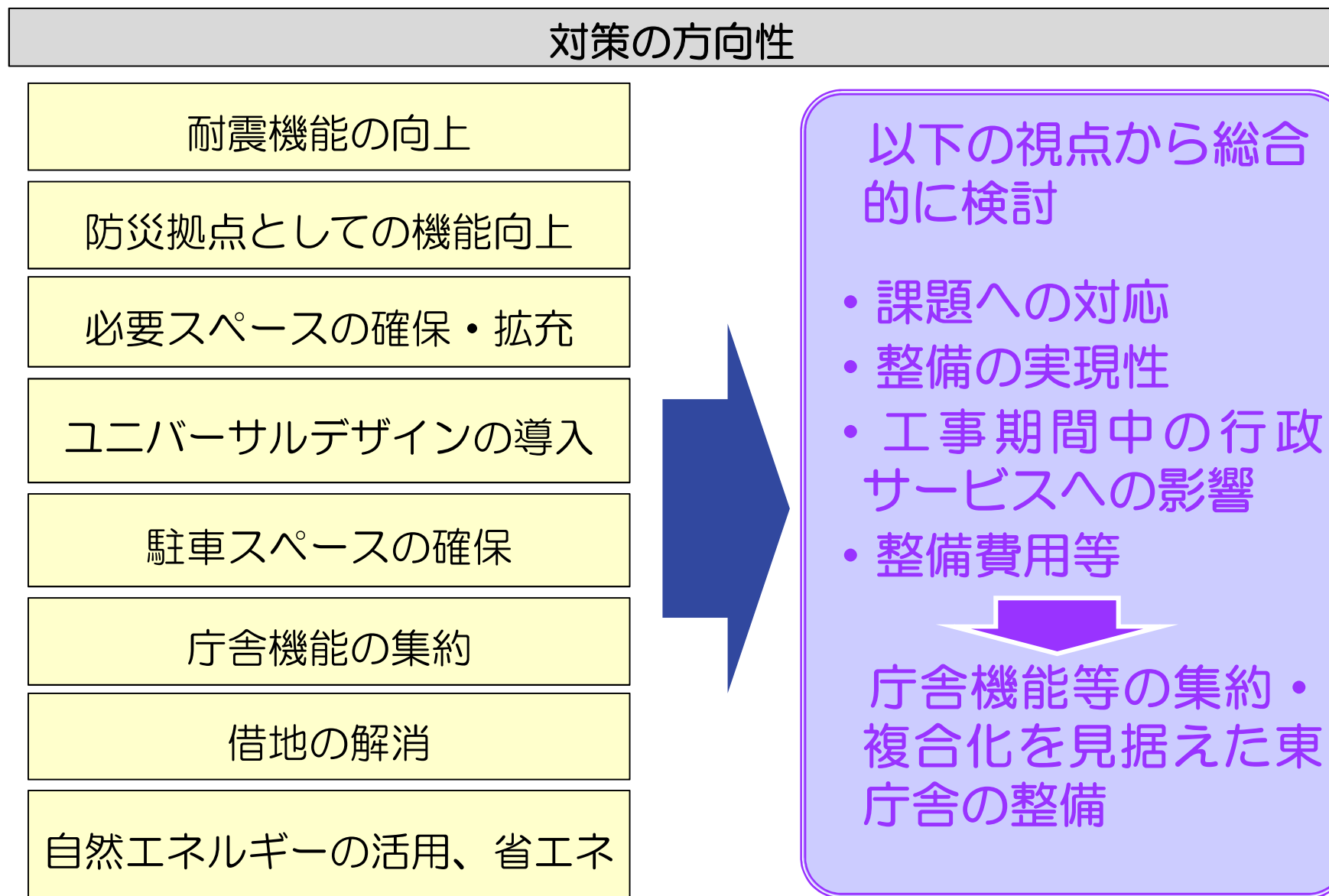
- 地球温暖化への対応が求められる中、東西庁舎ともに、現時点では環境負荷の低減対策が十分ではありません。
- 建築当初からの電気設備や機器等が多く、光熱費の増大も課題となっています。



こなんウルトラパ
ワーで電気代が半
年で30万円も安く
なったどん!!

2. 庁舎整備の基本方針

(1) 対策の方向性からみた庁舎整備の基本方針



2. 庁舎整備の基本方針

※各機能を集約



2. 庁舎整備の基本方針

(1) 対策の方向性からみた庁舎整備の基本方針

庁舎整備の基本方針

【基本方針1】

- ・ 市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

【基本方針2】

- ・ 市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

【基本方針3】

- ・ 社会情勢の変化に対応できる長寿命で柔軟性の高い庁舎

【基本方針4】

- ・ 環境に配慮した庁舎

2. 庁舎整備の基本方針

(2) 庁舎整備の基本方針

庁舎整備の基本方針

【基本方針1】

市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

- ・ **高度な耐震機能**に加え、大規模災害の発生時には、救助や復旧・復興に向けた指揮活動、情報収集、災害復旧・復興活動の機能を担う**防災、災害復旧・復興の拠点となる庁舎**を目指します。



2. 庁舎整備の基本方針

(2) 庁舎整備の基本方針

庁舎整備の基本方針	
【基本方針2】 市民に開かれた 誰もが使いやすい 庁舎	・市民参画の場、市民と行政を繋ぎ交流を図る場として市民が気軽に立ち寄れる開かれた庁舎を目指します。 ・市民サービスの向上を重視し、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰にとっても使いやすく、わかりやすいユニバーサルデザインの考え方に基づいた庁舎を目指します。

誰もが使い
やすい庁舎が
いいどん!!



2. 庁舎整備の基本方針

(2) 庁舎整備の基本方針

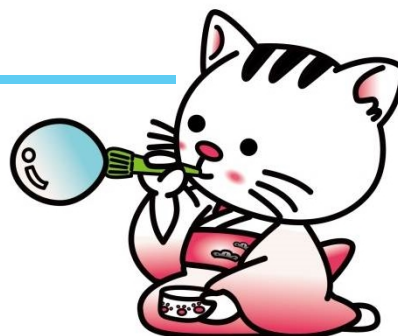
庁舎整備の基本方針

【基本方針3】

社会情勢の変化
対応できる長寿
命で柔軟性の高
い庁舎

社会の変化
に対応でき
る庁舎がい
いニャン!!

- 今後の社会経済情勢の変化を踏まえた将来の行政組織等に対応できる柔軟性の高い庁舎を目指します。
- 高度情報化社会に対応した設備や、多様化する市民ニーズに応える最適な執務環境を備えた庁舎を目指します。



2. 庁舎整備の基本方針

(2) 庁舎整備の基本方針

庁舎整備の基本方針	
【基本方針4】 環境に配慮した 庁舎	・ 自然エネルギーの有効利用や省エネルギー化、省資源化を図り、 地球環境に配慮した庁舎 を目指します。

環境に優しい
省エネの庁舎
ニャン!!



3. 庁舎機能の整備方針

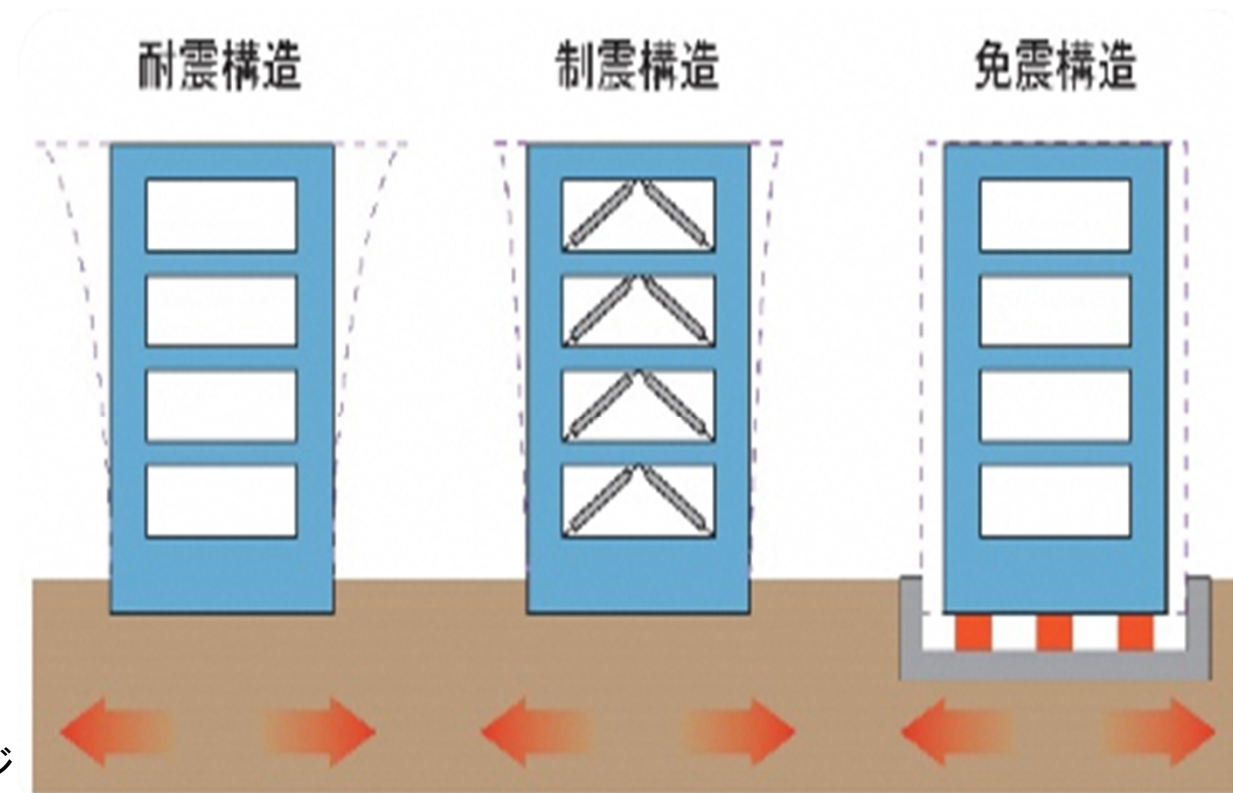
【基本方針1】市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

防災拠点機能

【整備方針1】耐震性の確保

◆耐震性に優れた
建物構造の検討

耐震、制震、免震のイメージ



3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針1】市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

防災拠点機能

【整備方針2】災害対策本部の整備

◆災害対策本部室の設置



平塚市:災害対策本部室

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針1】市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

防災拠点機能

【整備方針3】バックアップ機能の整備

- ◆雨水貯留設備等の設置
- ◆非常用発電装置の設置
- ◆非常用電力供給機能の整備



小田原合同庁舎: 雨水貯水施設

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針1】市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

防災拠点機能

【整備方針4】災害時の対応スペースの確保

- ◆災害対応に配慮した多目的スペース、仮眠室、駐車場等の整備
- ◆災害対応用の備蓄倉庫の設置



備蓄庫イメージ

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針2】市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

市民利用機能

【整備方針1】案内機能の整備

- ◆案内表示の適正配置と統一化
- ◆分かりやすい案内表示の設置
- ◆親切・丁寧な総合案内サービス



西宮市:統一された案内板

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針2】市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

市民利用機能

【整備方針2】窓口・相談機能の整備

- ◆利用しやすい窓口カウンターの設置
- ◆ワンストップサービス窓口の導入
- ◆ゆとりある待合スペース、
相談スペースの確保
- ◆プライバシーに配慮した
相談スペースの確保



北本市: 仕切りのある窓口

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針2】市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

市民利用機能

【整備方針3】ユニバーサルデザインへの対応

- ◆誰でも利用しやすいトイレ、エレベーターの設置
- ◆安全で歩きやすい通路の確保
- ◆多様な利用者への配慮



箕面市:キッズスペース

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針2】市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

市民利用機能

【整備方針4】 駐車場・駐輪場の整備

- ◆ 駐車場・駐輪場の適正な配置と規模の確保
- ◆ 誰でも利用しやすい駐車場の設置
- ◆ 駐車場の多目的な活用
- ◆ 駐車場利用に関するルールづくり



東員町：屋根付きハートフル駐車場

3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針3】社会情勢の変化に対応できる長寿命で柔軟性の高い庁舎

議会機能

【整備方針1】議場の整備

- ◆使いやすく柔軟性のある議場
- ◆設備のICT化
- ◆議場、傍聴席のバリアフリー化



千代田区：議場をオープンスペースとして活用



ICT: (Information and Communication Technology)は情報通信技術の略で、ITとほぼ同義の意味。ITがコンピュータ技術、ICTはコンピュータ技術の活用という意味で区別して用いる場合もある。

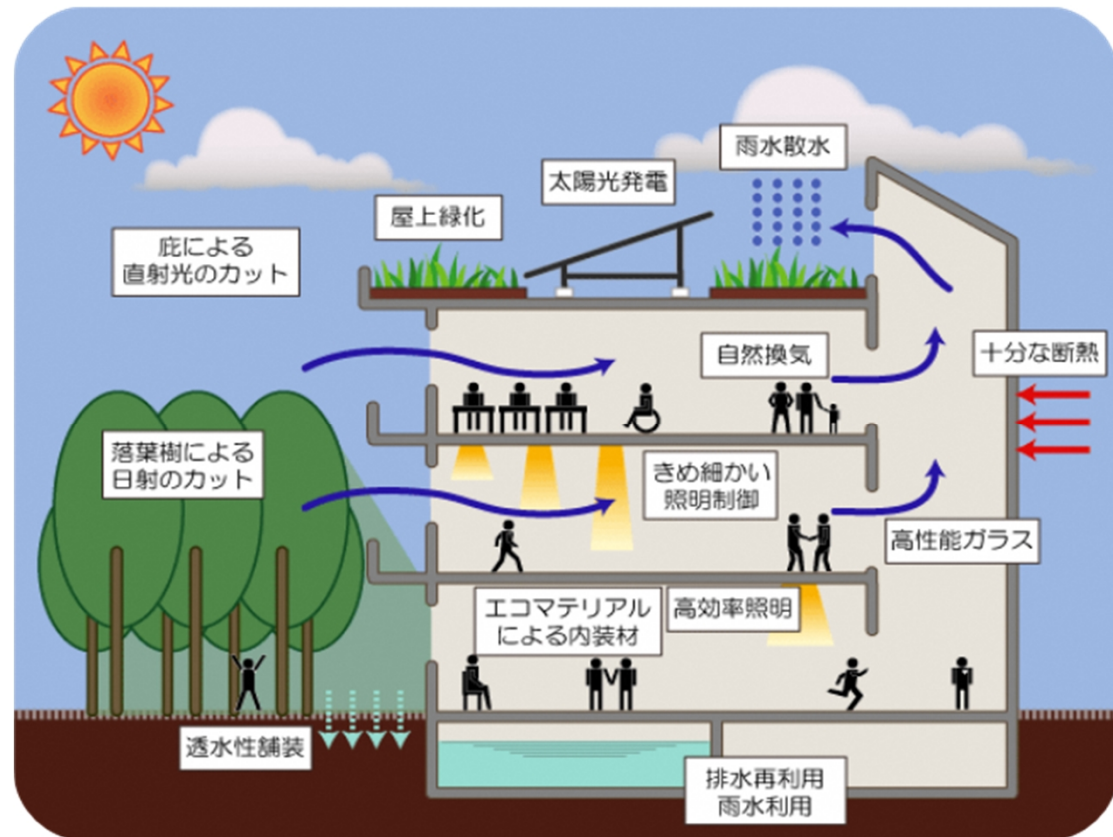
3. 庁舎機能の整備方針

【基本方針4】環境に配慮した庁舎

環境共生機能

【整備方針1】省資源・省エネルギー機能の充実

- ◆エネルギーの効率化
- ◆自然エネルギーの活用
- ◆自然採光・自然通風の利用



温室効果ガス抑制に資する建物イメージ

3. 庁舎機能の整備方針

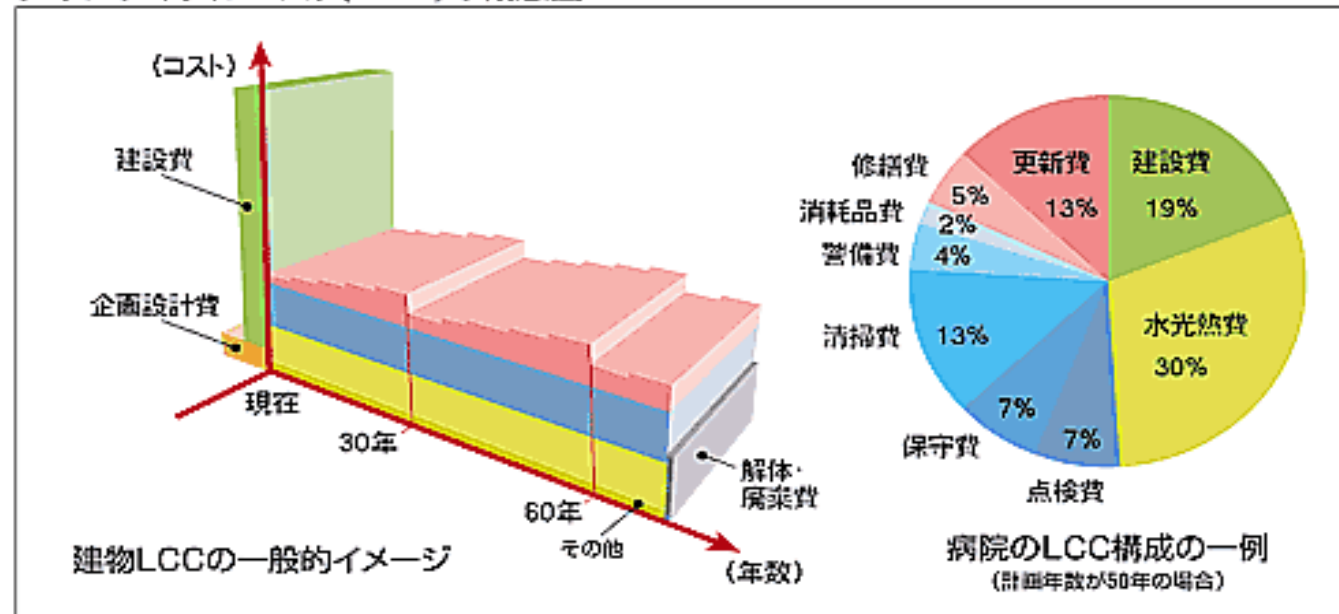
【基本方針4】環境に配慮した庁舎

環境共生機能

【整備方針2】ライフサイクルコストへの配慮

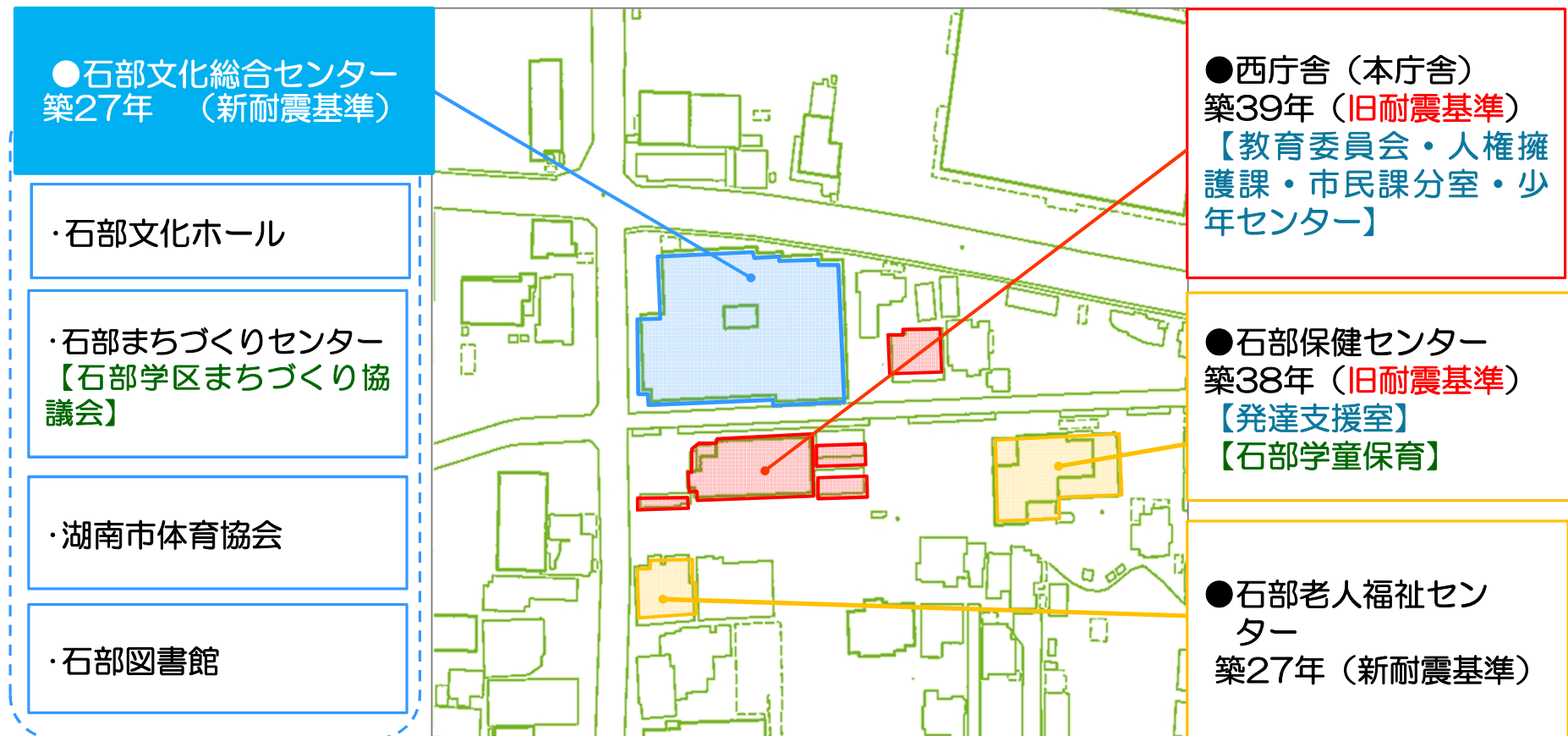
- ◆将来の維持管理費の低コスト化を見据えた設計
- ◆消費電力が低く長寿命な設備機器の導入

ライフサイクルコスト(LCC)の概念図



4. 西庁舎・周辺整備の方向性

西庁舎の行政機能の集約化と併せ、庁舎や周辺施設の在り方について検討を進めます。



5. 事業計画

(1) 概算事業費

具体的な事業費は、基本設計等で検討することになります。

■概算事業費（東庁舎の建替え案 基本構想参照）

【建設事業費】	・ 庁舎機能概算事業費	約 38 億円
	計画延床面積：	約 10,000m ²
	・ 複合機能概算事業費	約 18 億 8 千万円
	計画延床面積：	約 5,000m ²
	○保健センター分	約 6 億円
	○甲西図書館分	約 8 億 8 千万円
	○中央まちセン分	約 4 億円

【解体事業費】 ・ 既存施設除却事業 約 3 億 2 千万円

【調査・設計費】 ・ 基本・詳細設計費 約 2 億 2 千万円

（※共同福祉施設は新耐震基準のため継続利用、社会福祉センターは他施設への移転を検討）

5. 事業計画

(2) コスト削減効果

施設の集約を図り、維持管理費のコスト削減を目指します。

【集約施設の維持管理費】

施設名	年間維持管理費（千円）
	（H26～H27年平均）
西庁舎	10,272
中央まちづくりセンター	5,336
保健センター	11,273
甲西図書館	17,396
合 計	44,277

5. 事業計画

(3) 今後の予定

■平成28年 4月～平成29年12月 : 庁舎整備に係る基本計画策定

- ◇湖南省庁舎建設等委員会（内部）
 - ・第1回～第5回
- ◇湖南省庁舎整備計画検討委員会（外部）
 - ・第1回～第4回
- ◇タウンミーティング(4か所)
- ◇パブリックコメント 等

■平成29年 3月～平成29年 6月 : 旧給食センター解体

■平成30年 7月～平成31年 2月 : 基本設計

■平成31年 3月～平成31年 8月 : 実施設計

■平成31年 9月～平成33年 3月 : 施工（庁舎）

■平成33年 4月～平成34年 9月 : 周辺整備工事（解体含む）

5. 事業計画

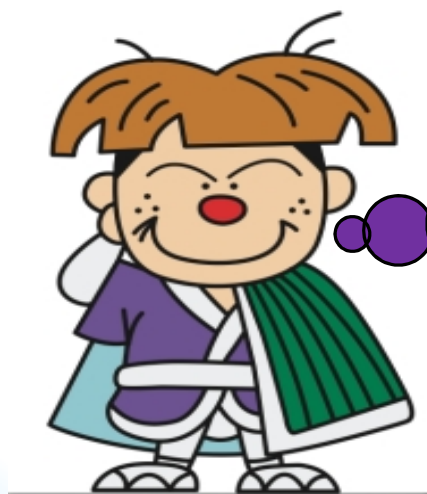
(4) 庁舎イメージパース

整備に当たっては、華美要素をできるだけ排除し、コンパクトでスリムな庁舎を検討します。



おわり

(ご清聴ありがとうございました)



ずっとここに暮
らしたい！
みんなで創ろう
きらめき湖南
だどん!!